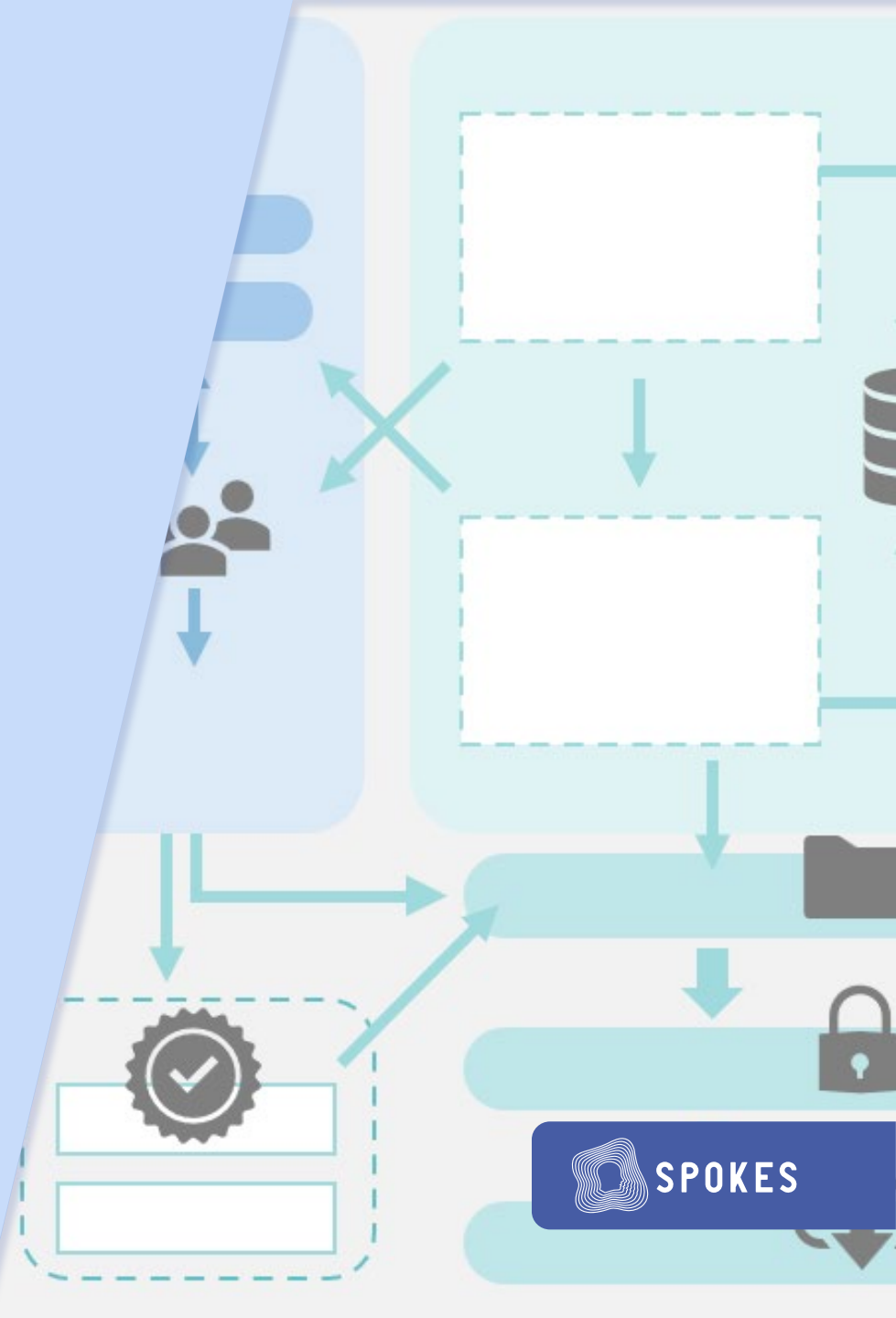


06

PowerPoint

パンチ絵を 見やすくする 改善方法

November 2025



ポンチ絵を見やすくする方法

はじめに

官公庁でよくみられる「ポンチ絵」。ポンチ絵については賛否両論があるかと思いますが、大切な政策が伝わりにくい、という共通した問題があるのではないのでしょうか。

伝えたい大切な事を伝える為に、内容を変えずに、色、配置を変えて見やすくしてみます。

図：文部科学省 平成30年度 文部科学白書
特集1 2040年に向けた高等教育のグランドデザイン

<主な取組>



ポンチ絵を見やすくする方法

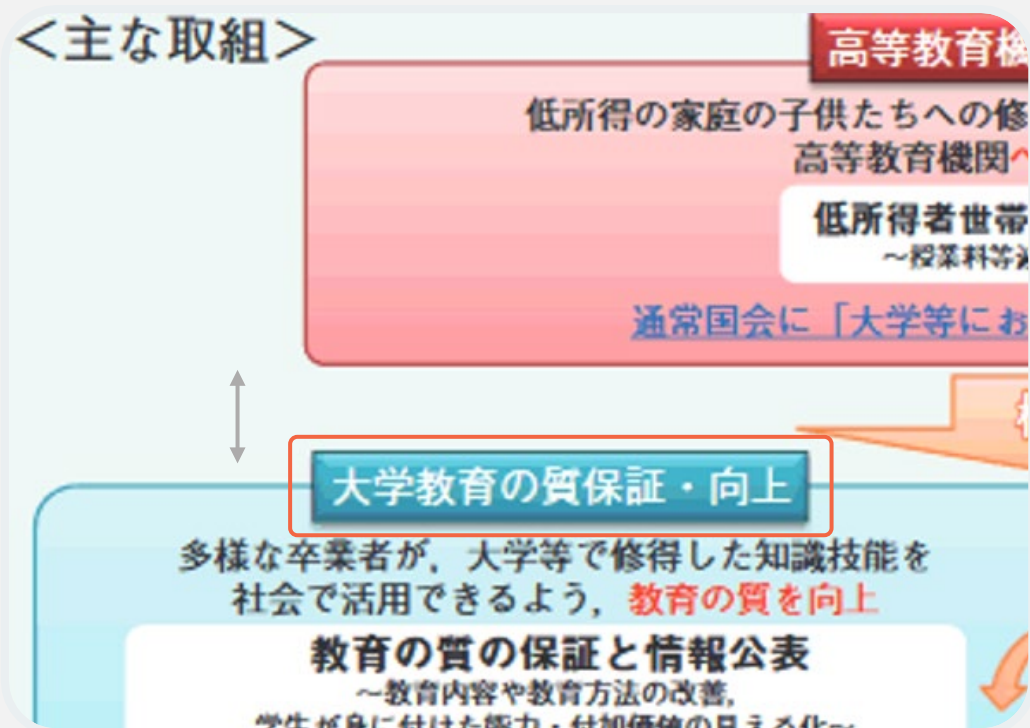
変更後



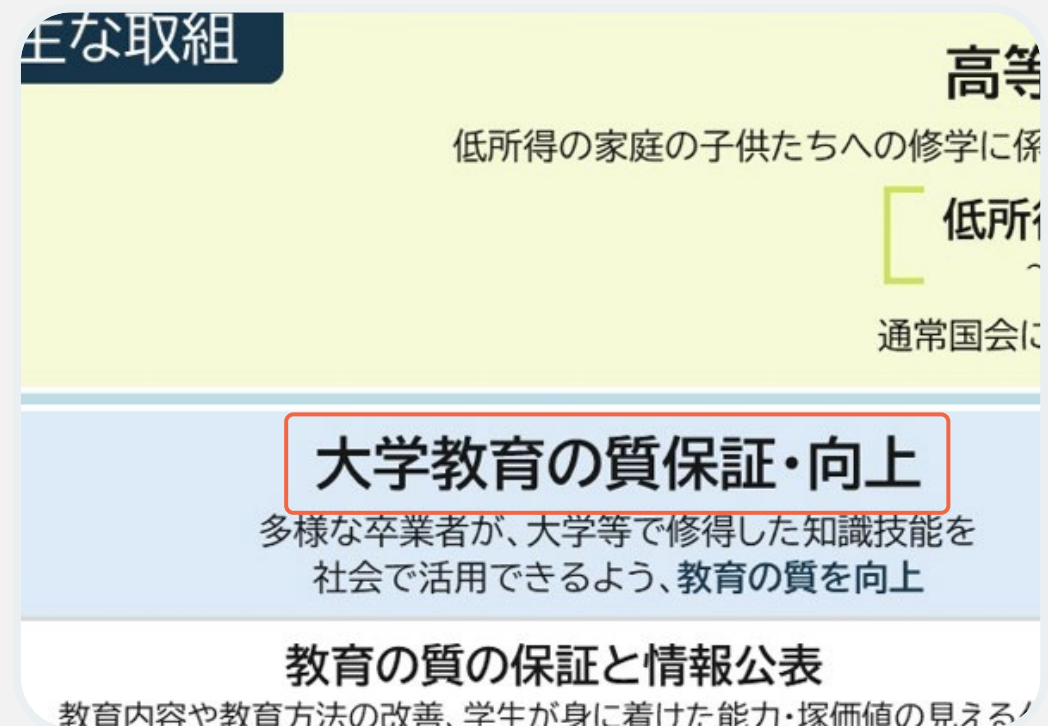
ポンチ絵を見やすくする方法

余白を削って、文字を大きく

各ボックスのタイトルに枠をつけ、エンボスにしてみると、その分高さを取り、テキストが小さくなり、下の文字との間隔が狭くなってしまいます。



ポンチ絵では文字が多く、スペースに余裕がない場合が多いので、極力「枠」は排除し、その文テキストの大きさを大きく、太くし、下の文とのスペースを設け、目立たせます。



ポンチ絵を見やすくする方法

文字と背景の間に十分なコントラスト比を保つ

上部のボックスは、ピンクのグラデーションがかかっており、下部の色が濃くなっています。

さらに、ブルーのテキストが配置されている為、文字と背景の色のコントラスト比が2.41と、低くなっています。これでは、読みにくいと感じる方が出てしまいます。



通常国会に「大学等における修学の支援に関する法律案」を提出

変更案では、ボックスにはグラデーションをかけず、強調したい文字は、色をかえず、マーカーでハイライトしたようなデザインにし、コントラスト比を14.67と、十分に確保しました。

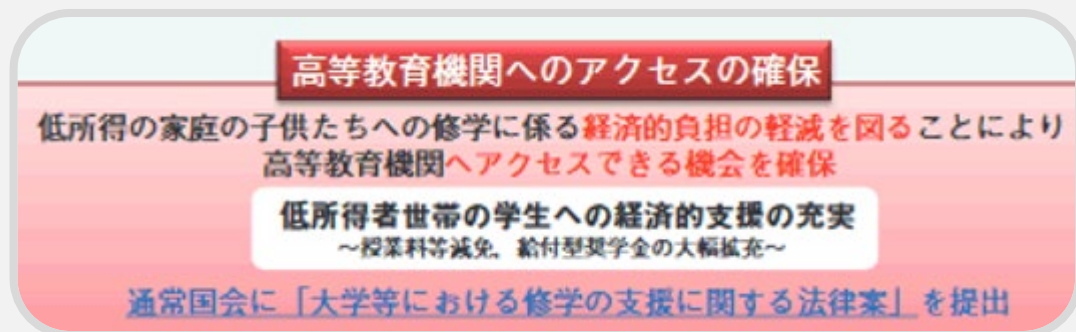


通常国会に「大学等における修学の支援に関する法律案」を提出

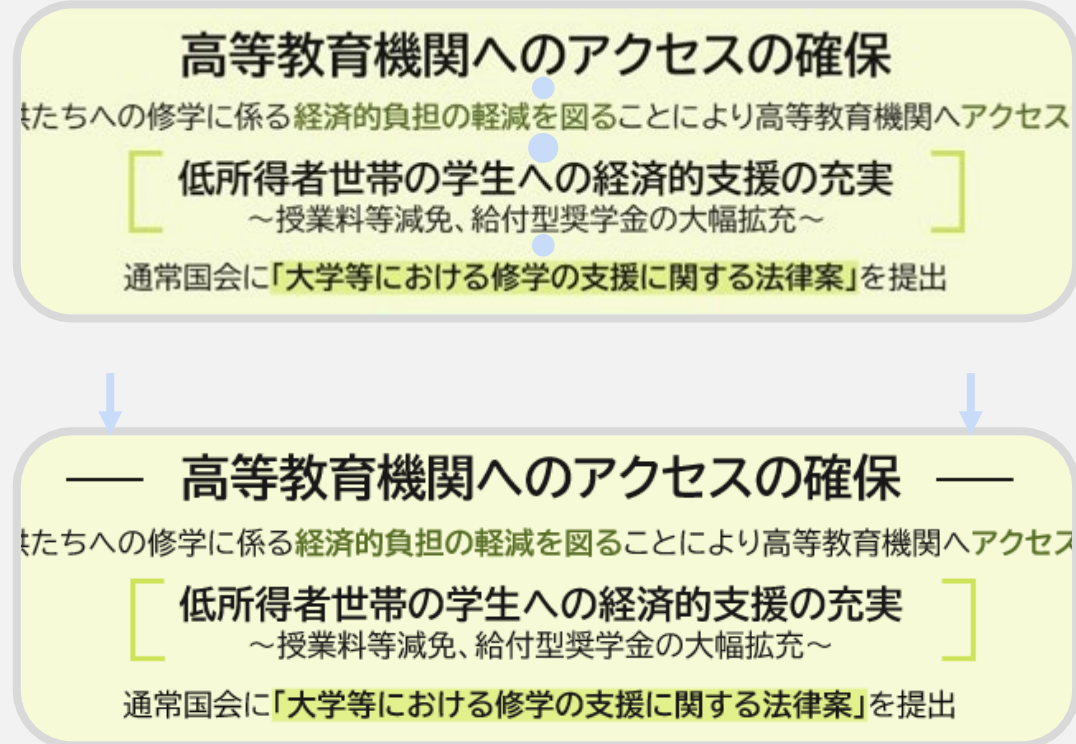
ポンチ絵を見やすくする方法

文字の大きさにメリハリをつけ、段落もできるだけスペースをあけます

文字の大きさに強弱がなく、スペースも不十分な為、読みづらくなります。



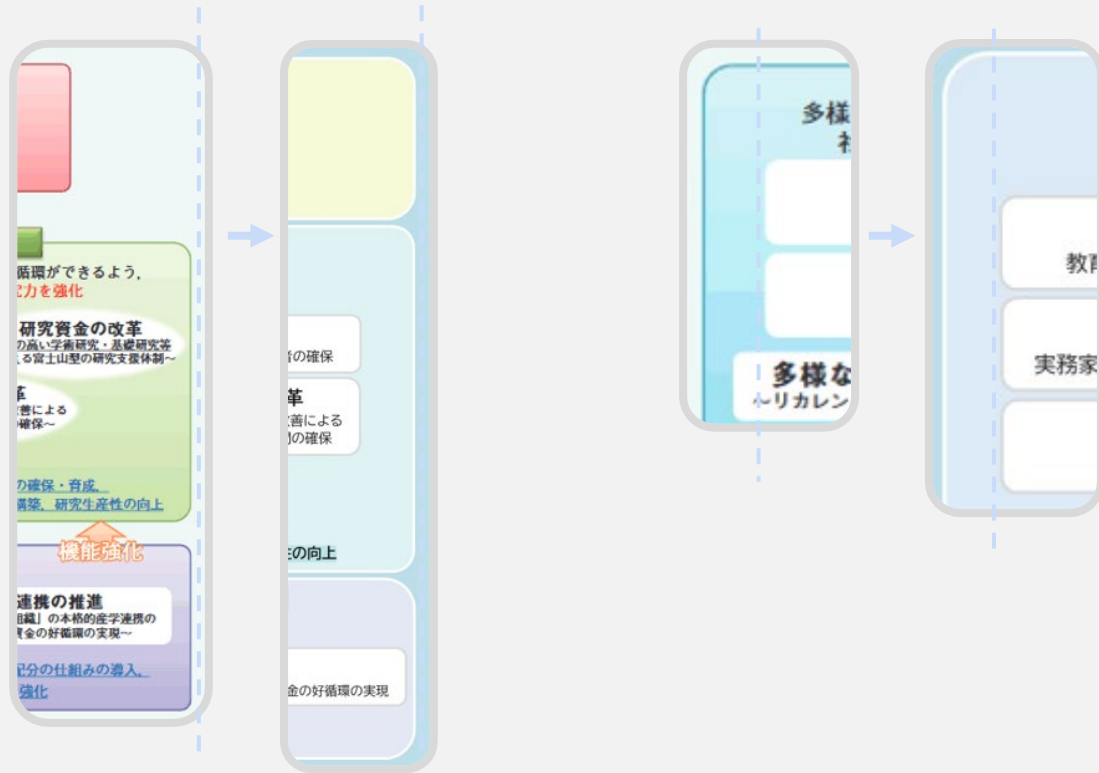
タイトルから枠をなくし、大きく太字にしました。これよりもタイトルとして目立たせたい場合は、タイトル西遊にラインを入れると、差別がよりつきます。
各段落との間にはできるだけスペースを入れます。



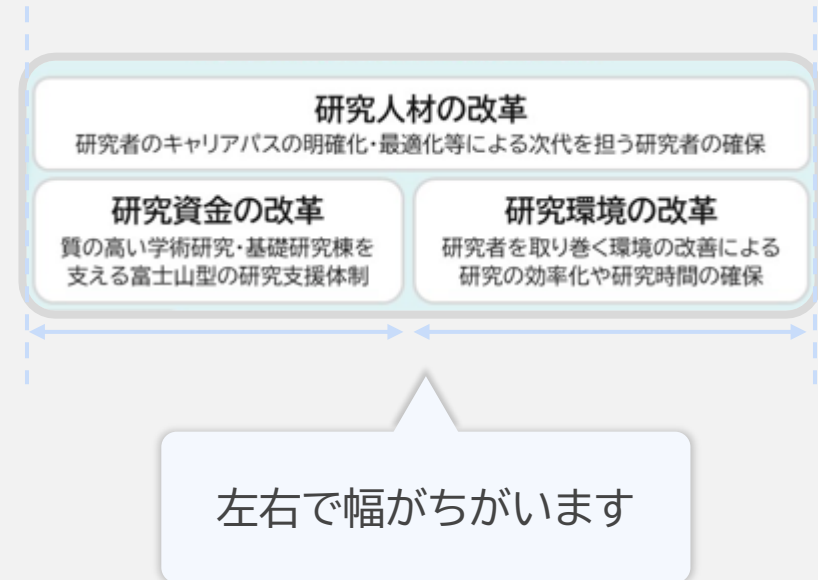
ポンチ絵を見やすくする方法

ボックスはそろえると整います

コンテンツの中身の量が異なると、ボックスの幅、高さを合わせるのは難しいですが、できるだけ幅を合わせると、整って見えます。



ボックスの幅も揃えたいですが、文字数が異なる場合は、ボックスの幅を左右で変え、上下のボックスとの両端は揃えるように調整します。



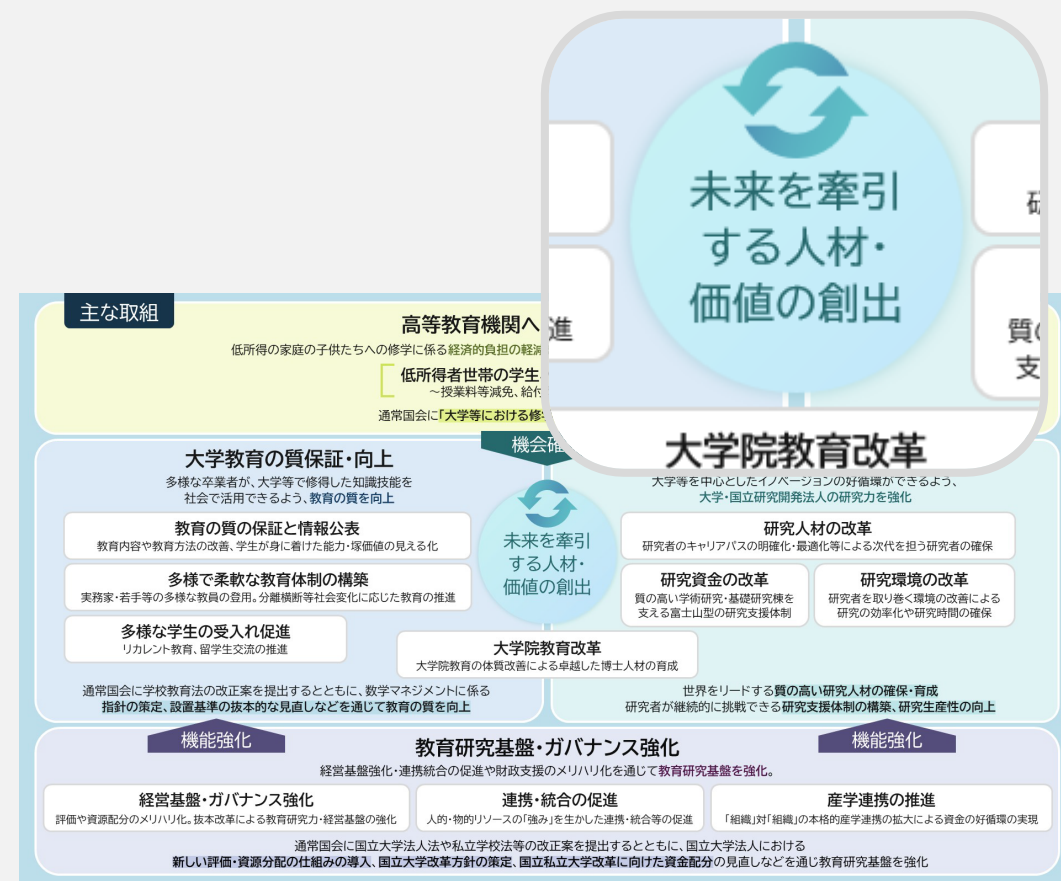
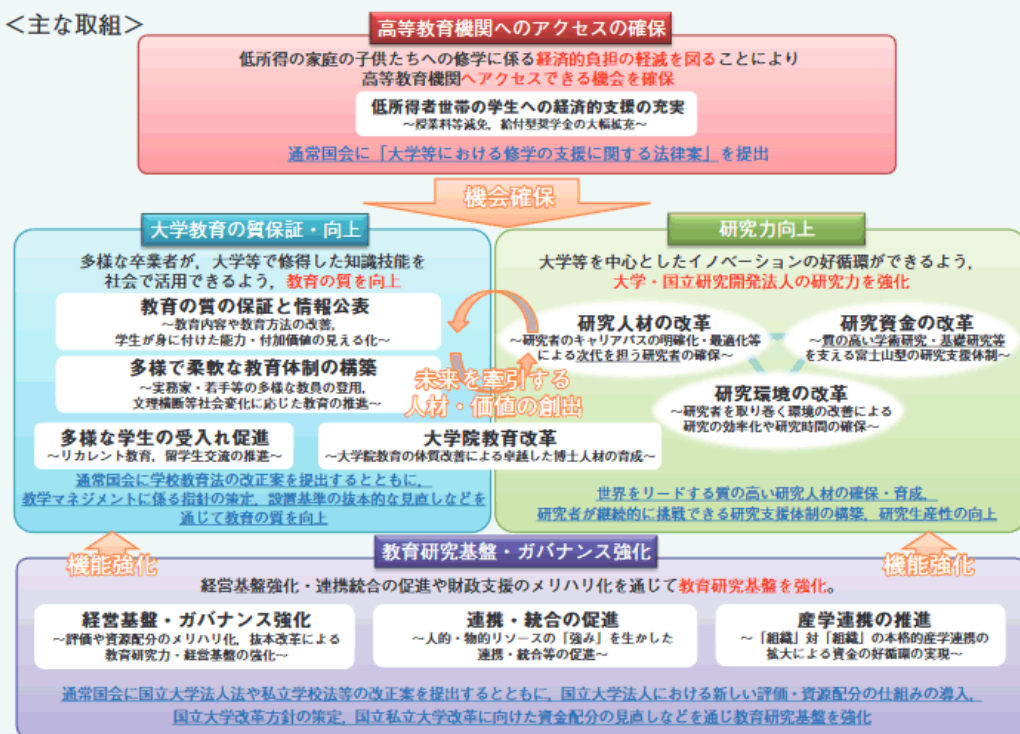
ポンチ絵を見やすくする方法

グラデーションは文字が読めるように配慮

各所にグラデーションが設定されていると、騒がしい見た目となってしまいますが、全くないと読みやすいですが、平面的なのっぺりとした印象を与えてしまいます。

目立たせたい場所、ポイントで、効果的にグラデーションや影を使うと、のっぺりとした印象になりにくくなります。

<主な取組>



高等教育機関へのアクセスの確保

低所得の家庭の子供たちへの修学に係る経済的負担の軽減を図ることにより高等教育機関へアクセスできる機会の確保

低所得者世帯の学生への経済的支援の充実

～授業料等減免、給付型奨学金の大幅拡充～

通常国会に「大学等における修学の支援に関する法律案」を提出

機会確保

大学教育の質保証・向上

多様な卒業者が、大学等で修得した知識技能を
社会で活用できるよう、**教育の質を向上**

教育の質の保証と情報公表

教育内容や教育方法の改善、学生が身に着けた能力・塚価値の見える化

多様で柔軟な教育体制の構築

実務家・若手等の多様な教員の登用。分離横断等社会変化に応じた教育の推進

多様な学生の受入れ促進

リカレント教育、留学生交流の推進

通常国会に学校教育法の改正案を提出するとともに、数学マネジメントに係る
指針の策定、設置基準の抜本的な見直しなどを通じて教育の質を向上

未来を牽引
する人材・
価値の創出

研究力向上

大学等を中心としたイノベーションの好循環ができるよう、
大学・国立研究開発法人の研究力を強化

研究人材の改革

研究者のキャリアパスの明確化・最適化等による次代を担う研究者の確保

研究資金の改革

質の高い学術研究・基礎研究棟を
支える富士山型の研究支援体制

研究環境の改革

研究者を取り巻く環境の改善による
研究の効率化や研究時間の確保

大学院教育改革

大学院教育の体質改善による卓越した博士人材の育成

世界をリードする質の高い研究人材の確保・育成
研究者が継続的に挑戦できる研究支援体制の構築、研究生産性の向上

機能強化

教育研究基盤・ガバナンス強化

経営基盤強化・連携統合の促進や財政支援のメリハリ化を通じて**教育研究基盤を強化**。

経営基盤・ガバナンス強化

評価や資源配分のメリハリ化。抜本改革による教育研究力・経営基盤の強化

連携・統合の促進

人的・物的リソースの「強み」を生かした連携・統合等の促進

産学連携の推進

「組織」対「組織」の本格的産学連携の拡大による資金の好循環の実現

通常国会に国立大学法人法や私立学校法等の改正案を提出するとともに、国立大学法人における
新しい評価・資源分配の仕組みの導入、国立大学改革方針の策定、国立私立大学改革に向けた資金配分の見直しなどを通じ教育研究基盤を強化

終わりに

■ まとめポイント

- ① 文字の大きさにメリハリをつける
- ② できるだけ段落の間にはスペースを設ける
- ③ ボックスの両端はできるだけそろえる
- ④ 読みやすい色使い

それでも伝えたい事が、伝わってないと感じたら
パワポを簡単に動画に変換してはどうでしょうか？

＼ 作り方はわかったけどサンプルが欲しい ／

サンプルパワポのダウンロードはこちら



＼ パワポを簡単に動画にしたい ／

SPOKESの資料請求はこちら



SPOKES

© 2025 Bloom Act Inc.